



体育 保健学習の研究会



大平谷

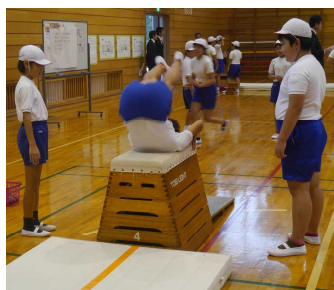
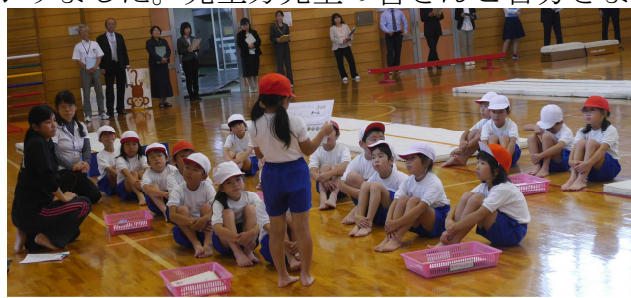
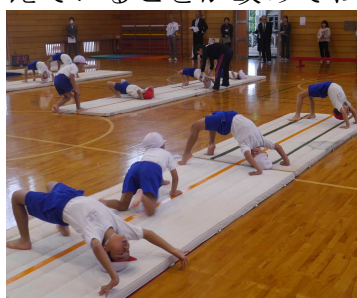


15日(水)に保健体育の研究会を開催し、1・2年生のマット運動、4年生の保健学習、5・6年生の跳び箱運動の授業を展開しました。多古町、東庄町、神崎町から大勢の先生方が参加し熱心に参観していました。見てくださった先生方からは、友達同士で教え合ったり協力し合ったりする様子、大きな声であいさつや返事する様子、もちろんマットや跳び箱の技能の様子等、とてもよく身についていて参考になった、などの感想がほとんどでした。

また、保健学習では養護教諭の畔蒜先生にも指導に参加していただいたことで、子どもたちにとり専門的な知識が深まった授業になり良くわかったと思う、などの感想がありました。

先生方の研究が授業の向上につながり、それが子どもたちにも良い影響を与えていることが改めてわかりました。先生方児童の皆さんご苦労さまでした。

米沢小学校だより
平成26年度第15号
10月17日(金)発行



不審者対応避難訓練



9日(木)に郡駐在所のおまわりさんに協力していただき、不審者対応避難訓練を行いました。校舎に入ってきた不審者を職員が刺股(さすまた)等を使って教室への侵入を防ぎながら、子どもたちは学級の出入りにバリケードを築き、取り押さえたあと安全に避難をする訓練です。

今から13年前の2001年6月に大阪教育大学附属池田小学校に不審者が侵入し子どもたちが犠牲になったことは、保護者の皆さんは記憶していると思います。学校の安全管理のあり方が問われた大事件でした。



本校では不審者対応訓練を年1回実施しています。実際に警察官に不審者役を務めていただき訓練をしたこともありました。今回の訓練のあと、清水巡査に避難の約束や方法を教えていただきました。合い言葉は「いかのおすし」ですが何のことなのかはお子さんに聞いてください。



(編集後記)

月曜日の新聞に運動能力テストの結果について載っていました。その中でソフトボール投げの記録が50年前より約6m短くなっているとのことでした。本校の子どもたちの結果を見てもボールを投げるのが苦手です。なぜかと考えるといろいろな理由があると思います。これからは体育の授業でもボール投げを少しずつでも取り入れていこうと思いますが、ご家庭でもお子さんとキャッチボールなどをしてみてはいかがでしょうか。